日 調 連 発 第 １ ２ 号
平 成 ２ ８ 年 ４ 月 ８ 日

各土地家屋調査士会長　殿

日本土地家屋調査士会連合会長

「東日本大震災記録誌～土地家屋調査士３．１１の軌跡～」の有償頒布について（お知らせ）

当連合会の会務運営につきましては、ご理解とご協力をいただき感謝申し上げます。

東北地方に未曾有の被害をもたらした東日本大震災の発生から、本年３月１１日で５年が経過しました。当連合会では、震災発生から復興に至るまでに、連合会や全国の土地家屋調査士会が取り組んできた活動を整理・検証することで、土地家屋調査士会や関係機関が防災・減災・復旧・復興に迅速な対応ができるよう標記冊子を作成し、各土地家屋調査士会に送付したところでありますが、頒布等についての問合せが寄せられておりますことから、下記のとおり会員を対象とした有償頒布を行うことといたしました。

また、頒布に当たっては、制作等のスケールメリットを考慮し、連合会において希望個数を取りまとめ、一括して発注・印刷することとしております。

つきましては、必要部数につき各土地家屋調査士会において取りまとめ、別紙の注文書をもって連合会宛て回報いただきますようお願いします。

なお、必要部数の取りまとめについては、各土地家屋調査士会においてお願いしますが、発送につきましては、印刷会社から会員へ直接行いますのでお含みおきください。

**※　原版の保存期間の関係もありますため、今回限りのご案内になりますことを申し添えます。**
**※　最終的な申込数が 100 部以下であった場合は、有償頒布を中止させていただきます。**

記

１　注 文 方 法　　本会事務局へ購入申込書を送付してください。

なお、全国の取りまとめを行い、印刷会社に依頼をした後の注文のキャンセルはできません。

２　申込締切日　　平成２８年５月１２日（木）必着

３　価格見込み　　各土地家屋調査士会からの申込部数を合わせた作成部数の総合計によって価格が決定されます。

なお、価格が決定しましたら、注文のありました土地家屋調査士会へ連絡いたしますので、注文された会員の名簿を送付願います。

作成総数ごとの価格・送料の目安は次のとおりです。

| 作成総数 | 1部当たりの価格 |
|---|---|
| 100部 | 約12,800円 |
| 200部 | 約7,300円 |
| 300部 | 約5,100円 |
| 400部 | 約4,000円 |
| 500部 | 約3,400円 |
| 1,000部 | 約2,600円 |
| 2,000部 | 約2,000円 |
| 3,000部 | 約1,700円 |

※送料（目安（代引手数料込み））

| | |
|---|---|
| 北海道 | 2,200円 |
| 東北 | 1,500円 |
| 本州（関東・信越・北陸・東海・近畿・中国・四国・九州） | 1,200円 |
| 沖縄 | 2,500円 |

４　支払方法　　印刷会社から注文された会員へ代金引換で発送されますので、配達員へお支払いください。

５　その他　　発送・料金請求等についてのお問合せは、直接、大毎広告株式会社へお願いします。（担当　大森　電話　06-6346-8746　又は080-6190-8789　メール　oomori@daimai.com）

# 東日本大震災

## ～土地家屋調査士 3.11の軌跡～

釜石 9.3m

越喜来湾 16.5m

大船渡検潮所 11.8m

陸前高田 15.8m

気仙沼 12.0m



気仙沼本吉 13.0m

南三陸町歌津 14.7m

南三陸町志津川 15.9m

石巻市雄勝 15.5m

女川漁港 14.8m

石巻市明神町 6.6m

松島町松島港 3.1m

石巻市鮎川 7.7m

東松島町宮戸島 8.7m

塩竈港 4.9m

七ヶ浜町吉田花渕港 6.8m

仙台新港 7.2m

日本土地家屋調査士会連合会

東日本大震災
〜土地家屋調査士3.11の軌跡〜

目次


ご挨拶 ―― 林　千年　P. 1

寄稿

東日本大震災からの復興の取り組みと土地　中林一樹氏　P. 2

法務省における東日本大震災に関する復旧・復興への取組について　西江昭博氏　P. 6

特別掲載

東日本大震災と土地問題［論説］　松岡直武氏　P. 9

## 第１章　はじめに　P. 21

1　東日本大震災の概要
2　土地家屋調査士の被害状況と関わり
3　日調連会長声明

## 第２章　災害直後の危機管理に関する取組み　P. 33

1　日本土地家屋調査士会連合会の支援活動
2　災害対策本部の一員として体験したこと
3　東日本大震災に於ける不動産表示登記制度の問題点

## 第３章　災害対策本部などの対応　P. 61

1　災害対策本部と大規模災害復興支援対策本部
2　3.11 から災害対策本部が対応した 14 日間
3　青年土地家屋調査士有志の対応
4　被災地の取組みと現在
5　被災会現地対策本部の活動（アンケート調査）

## 第４章　復興への取組み　P.125

1　被災地からの情報
2　相談関連業務
3　震災復興事業
　（1）倒壊建物の滅失調査作業から
　（2）土地の境界等の被災状況実態調査作業・地図の街区単位修正作業
　（3）土地の境界復元作業
　（4）震災復興型登記所備付地図作成作業
4　登記簿復興の記録（連合会報）
5　被災３会 復興への第１歩
　（1）復興へ向けて　連合会との初めての打合せ会
　（2）測量機器の寄贈・貸与（資料）
　（3）地震保険に関する調査業務
　（4）復興測量支援協議会との関わり

## 第５章　今後の大災害に対する取組みと課題　P.195

1　「日本土地家屋調査士会連合会災害・危機管理対策マニュアル」に定めるバックアップ本部の設置について
2　土地家屋調査士会等が結んでいる防災協定
3　地籍問題研究会 報告（資料）
4　土地家屋調査士による海抜表示板設置事業
5　日本土地家屋調査士会連合会の海外災害支援を考える　坂本 勇氏

## 第６章　資料　P.225

編集後記 ―― P.276


※本誌において「日調連」「連合会」とは「日本土地家屋調査士会連合会」のことです。

# 東日本大震災記録誌～土地家屋調査士３．１１の奇跡～　　購入申込書

三重県土地家屋調査士会宛て

平成２８年　月　　日

| | | | |
|---|---|---|---|
| 冊数 | 冊 | | |
| | | | |
| 申込者 | 郵便番号 | | |
| | 住　　所 | 三重県 | |
| | 氏　　名 | | |
| | 連絡先電話番号 | | |
| | | | |
| ※　　申込者と送付先が相違する場合は、下記へもご記入ください。 | | | |
| | | | |
| 送付先 | 郵便番号 | | |
| | 住　　所 | 三重県 | |
| | 氏　　名 | | |
| | 連絡先電話番号 | | |

申込期限
平成２８年５月１２日（木）必着をもって、本会事務局へお申込ください。

なお、とりまとめは本会で行いますが、発送は直接出版者から
代金引換で送付されます。